

申込内容

■事業の概要

市内の市民劇団が協力し、平和と人権についての演劇公演及びコンサートを行う。演劇ワークショップや展示により、青少年に過去の戦争のことを知り、平和について考える場を提供する。

■目的

演劇公演やコンサート、ワークショップを通して、戦争を知り、平和・人権について考える場を提供する。平和や戦争についてのワークショップを行うことで、10代の若者にも鑑賞者としてだけでなく、自らの疑似体験として、戦争と平和について考察する機会を提供する。

■交付決定額 500,000 円
(事業予算 1,120,860 円)



◎活動の様子

8月19日(金)～21日(日)の3日間、「第4回豊中平和演劇祭」がすてっぷホールにて開演されました。

取材当日は、豊中空襲を題材とした演劇が披露されました。会場はほぼ満席。この演劇祭には、ワークショップで戦争の歴史を学んできた中高生が出演しています。出演者は、何か月もかけて、自分たちが住んでいる豊中で起きたことを学んできました。自然と見ている側も引き込まれます。



公演後、出演者と参加者との交流もあり、「これは実際に起こったことなのか」「また来年も開演するのか」等、質問の声も上がっていました。

戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝えるため、豊中平和演劇祭はこれからも続いていきます。

◎リンク

- ▼[平成22年度助成事業「豊中平和演劇祭」の活動紹介](#)
- ▼[平成21年度助成事業「豊中平和演劇祭」の活動紹介](#)
- ▼[平成20年度助成事業「豊中平和演劇祭」の活動紹介](#)
- ▼[豊中平和演劇祭実行委員会のホームページ](#)

